

令和 6 年 5 月 31 日現在

機関番号：12601

研究種目：基盤研究(B) (一般)

研究期間：2018～2022

課題番号：18H00652

研究課題名(和文)「小説知」概念をめぐる諸問題の調査、分析と統合

研究課題名(英文) Research, Analysis, and Synthesis of Issues about the Concept of "Knowledge in Novels"

研究代表者

諏訪部 浩一 (Suwabe, Koichi)

東京大学・大学院人文社会系研究科(文学部)・准教授

研究者番号：60376845

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 11,100,000円

研究成果の概要(和文)：本研究は、「近代」に特有の文学形式である(「物語」からは区別される)「小説」特有の「知」のあり方を探求した。例えば代表者諏訪部は主として20世紀のアメリカ小説の展開を、純文学と大衆文学にまたがる形で考察した。著書『薄れゆく境界線』としてまとめられた研究では、さまざまな文学ジャンルを、その起源に遡りながら概観することで、第2次大戦以降の「小説」が体現する「知」の見取り図を提示した。その作業に続けておこなわれた連載「チャンドラー講義」(単行本化が予定されている)は、「ハードボイルド探偵小説」という「知」のあり方がモダニズム文学の時代に出現したことの必然性・重要性を、実践的に示すものとなった。

研究成果の学術的意義や社会的意義

本研究は「小説」という「ジャンル」への注目により、従来の「物語論」や「文化研究」の成果を取り込んだ上で、「小説」特有の「知」を考察したところに現代的意義が認められる。代表者諏訪部の『薄れゆく境界線』は第二次大戦以後、21世紀の現在に至るまでのアメリカ現代小説を、日本においてはじめて「文学史」化した点に、最大の学術的・社会的重要性がある。「チャンドラー講義」は、一般読者のあいだでは人気を博しているものの「大衆小説」としてアカデミズムでは無視されてきた作品を、「純文学」が第二次大戦の前後で見た変容と対応するものとして論じることで、単なる大衆小説の再評価という次元を超える射程を持つことになった。

研究成果の概要(英文)：This project explored the nature of "knowledge" specific to the "novel", a literary form that is not just distinct from the "narrative" but unique to the "modern" era. For instance, Suwabe, who is the representative of the project, examined the development of American novels in the 20th century, including canonical and popular ones. In his book, *The Fading Borderlines*, he presented an overview of various literary genres, by tracing them back to their origins, and provided an outline of the "knowledge" embodied in the "novel" form since the Second World War. In his following series of articles, titled "Lectures on Raymond Chandler", which is to be published in book form, he demonstrated the inevitability and importance of the emergence of "hard-boiled detective novel" in the age of modernist literature.

研究分野：米文学

キーワード：物語論 ジャンル論 認知文学論 認知詩学

様式 C - 19、F - 19 - 1 (共通)

1. 研究開始当初の背景

2000年前後の物語論(ナラトロジー)研究において、「ポスト古典期」という区分が用いられるようになった。この新しい潮流は、構造主義言語学に依拠した従来の物語論(「古典期」の物語論)の更新を目指し、認知科学(認知言語学)の概念・用語を理論的基盤とすることから、認知物語論・認知詩学と呼ばれた。ここで本研究が着目したのは、従来の物語論でも認知物語論でも、文学の形式(ジャンル)概念の位置づけが極めて曖昧であったことである。多くの物語論は、古典期のものであれポスト古典期のものであれ、そのメディア横断性を強調する傾向があり、認知物語論もまた、「認知」の一般的・普遍的な性質の記述を目指すゆえ、ジャンルの差異が読者の認知に及ぼす差異を論じることはまれであった。したがって、「ポスト古典期」に続く新しい「物語論」を企図するにあたって本研究では、文芸形式やジャンルの差異を意識化し、「小説のリテラシー(読み書き能力)」に、それ特有の「認知」構造が潜んでいるのかを問おうとした。

2. 研究の目的

古典期の物語論において「小説」という形式は、理論構築の暗黙の基盤でありつつ、メディア横断性の強調のためにその貢献が曖昧にされるという立場を強いられたが、本研究では、G・ルカーチによって「われわれの時代[近代]の必然的な叙事詩的形式」と呼ばれた「小説」を中心に据えて、認知物語論の死角を補うことはいうまでもなく、「近代」に特有の「認知」のありようを記述することを目的とした。

そのような課題設定において、より個別的には、以下の三つを解明すべき主題群として整理した。(1)他者(読者や世界)との関係の構想:ポライトネス、盗み見・盗み聞き、プライバシーや距離感の設定。「想像の共同体」(B・アンダーソン)、「認知地図」(F・ジェイムソン)に代表される、世界への主体の定位の仕方など。(2)情動の喚起:共感、感情移入、共同主観、親密性の構築、心の理論(他者の主観の読み取り)など。人間の関係性の構築、感情の持ち方など。(3)教育的機能:小説知が果たし得る教育上の効果。「教室」あるいは「授業」で小説知が果たし得る役割の提案など。

3. 研究の方法

これらの事項の解明に向け、本研究は「近代」への関心を共有する研究者5名が連携して作業を進める。分担者には、特定の国・時代・文学の形式を割り振って、各々の専門性を生かしたうえで作家・作品の分析を進めるほか、そうした個別的な分析から研究をまとめ上げる枠組みの構築にむかった。

それぞれの分担領域は以下ようになる。代表者諏訪部は20世紀アメリカ小説を分担するほか、本研究を総括するうえで、「小説知」の理論全体の構築を目指す。分担者後藤は19世紀アメリカ小説を、阿部は19世紀イギリス小説および(必要とあれば)詩ジャンルを受け持ち、主として個別作品の検討から「小説知」の概念の骨子を構築する。分担者中嶋は「認知詩学」に関する文学理論の翻訳経験から、20世紀イギリス小説のほか、認知物語論に関する文献の収集・整理を担当した。分担者木村は戯曲を専門領域とするが、ジャンル横断性を再検討することで貢献を目標とした。

4. 研究成果

取り上げている作品数、ジャンルの多様性、射程の広さなどから最初に取り上げるべきは、諏訪部浩一『薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪』(講談社、2022年)である。本プロジェクト全体の骨子をなすと言える本書は、第二次世界大戦後のアメリカ文学における南部小説・ゴシック小説・戦争小説・歴史小説・女性小説などさまざまなジャンルを議論している。戦後文学という共時性だけでなく各ジャンルの通時性にも意識を払っている意味で、研究分担者たちの研究にも接続可能といえ、他の時代・他の国を扱う分担者たちの仕事が比較・参照すべき基準点ともなった。

中嶋英樹の口頭発表「『船出』におけるさまよう思考とうわの空 ヴァージニア・ウルフの注意の技法」(日本ヴァージニア・ウルフ協会第38回全国大会、2018年)は、「注意力」(何に意識を向け、何が小説に書かれるのか)という認知能力の一つが、主人公の成長を語る教養小説というジャンルにおいていかに機能しているのかを論じた。ウルフ作品において「注意力」はやがて、内的独白や意識の流れといった文体の問題として再浮上するのだが、本作では「注意力」がジェンダーというテーマと絡み合っていることを示した。

「注意力」という主題は、阿部公彦の特別講演「「注意散漫」で読むイギリス小説 『ハワーズ・エンド』に「らくがき」するとわかること」(日本英文学会九州支部大会第71回大会、2018年)や著書『事務に踊る人々』(講談社、2023年)の第3章「事務処理時代の「注意の規範」」で

も取り上げられている。これら場で取り上げられた文学作品には登場人物の注意力がゆるまる場面が少なくないが、それと同時に、長編小説という形式じたいが、注意力の維持を求める一方で、注意力が散漫になるよう促しているのではないかという根本的な論点を浮かび上がらせている。

諏訪部浩一＋日本ウィリアム・フォークナー協会編『フォークナーと日本文学』（松柏社、2019年）では、諏訪部浩一「サーガという形式　フォークナーと阿部和重」、後藤和彦「家・父・伝説　フォークナーと島崎藤村」、阿部公彦「主観共有の誘惑　フォークナーと谷崎潤一郎・今村夏子」の三つの論考が発表された。フォークナーと日本人作家との比較研究を通して、それぞれの論考は差別や主観共有といった問題を取り上げているが、「共同体」と「個人」の相互関係を浮かび上がらせることで、主題群（1）「他者との関係の構想」に寄与する議論を展開した。

中嶋英樹は日本英文学会関東支部の第22回大会（2022年）においてシンポジウム「亡霊文学を見つめ直す」を企画した。亡霊譚・幽霊譚をめぐる1990年代以降の文学研究の潮流（スペクトラル・ターン）を取り上げたうえで、担当報告の「生者の幻」現象と『ダロウェイ夫人』では、19世紀後半から第一次世界大戦後のイギリス文学において亡霊譚が、「親密性」（本研究が掲げる主題群（2）「情動の喚起」を参照）を示す物語ジャンルとして活用されていたことを示した。

木村明日香「*More Dissemblers Besides Women*におけるクィアな欲望と再生産」（『紀要（言語・文学・文化）』第132号、2023年）は、トマス・ミドルトンの喜劇をクィア批評を参照しつつ読解するものだが、俳優が身につけていたであろう衣服（性別の期待を乱すように使用されている）を論じて、物質文化論という研究トレンドの文脈を参照している。本研究にとってこの論点は、小説知というコンセプトが　ひいては物語論が　抽象化するくらいがあり、たとえば読者論における書物史などを今一度参照する必要性を浮かび上がらせている。

阿部公彦『文章は「形」から読む　ことばの魔術と出会うために』（集英社新書、2024年）は、幅広い読者層を意識して発表されたものだが、小説や詩のほか、料理本、広告、契約書など、さまざまな文章での形式がいかにそれらを読む者の認知に影響を与えるのかを、実践的に読み解いている。小説の外部との比較研究を通して、「小説知」のあり様を示そうとした研究と言うこともできる。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計57件（うち査読付論文 2件 / うち国際共著 1件 / うちオープンアクセス 1件）

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 第76巻第4号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 歴史小説（1） | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 575-78 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 第76巻第5号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 歴史小説（2） | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 523-26 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 第76巻第6号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 女性文学 | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 572-75 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 第76巻第7号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 ゲイ/レズビアン小説 | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 517-20 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 - |
| 2. 論文標題 アメリカ文学 | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 文藝年鑑2021 | 6. 最初と最後の頁 68-70 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|------------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 第76巻第8号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 ユダヤ系文学 | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 497-500頁 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|-----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 第76巻第9号 |
| 2. 論文標題 Thank You for Your Service アメリカ戦争小説の系譜 | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 197-208 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 第76巻第10号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 黒人文学 | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 487-90 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 第76巻第11号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 先住民文学 | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 450-53 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 第76巻第12号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 アジア系文学 (1) | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 556-59 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 第77巻第1号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 アジア系文学 (2) | 5. 発行年 2022年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 464-67 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 第77巻第2号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 アジア系文学 (3) | 5. 発行年 2022年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 484-87 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 第77巻第3号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 (21) アジア系文学 (4) | 5. 発行年 2022年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 516-19 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|---------------------|
| 1. 著者名 後藤和彦 | 4. 巻 20 |
| 2. 論文標題 書評 Benjamin Griffin, ed. Mark Twain 's Civil War | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 マーク・トウェイン 研究と批評 | 6. 最初と最後の頁 51-55 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|---------------------|
| 1. 著者名 中嶋英樹 | 4. 巻 98 |
| 2. 論文標題 書評 高橋渡・河原真也・田多良俊樹編著『ジョイスへの扉 『若き日の芸術家の肖像』を開く十二の鍵』 | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 英文学研究 | 6. 最初と最後の頁 62-66 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20759/elsjp.98.0_62 | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 阿部公彦 | 4. 巻 No11(通巻第60号) |
| 2. 論文標題 叫びとしての言語 | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 Media, English and Communication -- A Journal of the Japan Association for Media English Studies | 6. 最初と最後の頁 1-6 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------|
| 1. 著者名 後藤和彦 | 4. 巻 1528 |
| 2. 論文標題 『ハックルベリー・フィンの冒険』とふたつの自由 | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 少年写真新聞 図書館教育ニュース | 6. 最初と最後の頁 1 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 阿部公彦 | 4. 巻 48巻6号 |
| 2. 論文標題 「すばらしい英語学習」の落とし穴ー大学入試混乱と「4技能の迷走」が教えてくれること | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 現代思想 | 6. 最初と最後の頁 85-93 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 阿部公彦 | 4. 巻 4月号 |
| 2. 論文標題 森鷗外と事務能力ー『渋江抽斎』の言葉と物 | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 すばる | 6. 最初と最後の頁 140-150 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 75巻6号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 風俗小説 | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 169-72 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 75巻7号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 リージョナリズム / 南部小説 | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 516-19 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 22号 |
| 2. 論文標題 F・スコット・フィッツジェラルドと南部 距離の詩学 | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 フォークナー | 6. 最初と最後の頁 89-110 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 75巻8号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 「ラフ・サウス」の文学 | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 395-98 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 75巻9号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 郊外小説 | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 464-67 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 75巻10号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 ノワール小説 | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 399-402 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 75巻11号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 ゴシック小説 | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 444-47 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 75巻12号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 ロード・ノヴェル | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 509-12 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 76巻1号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 ドロップアウト小説 | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 451-54 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 76巻2号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 戦争小説 | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 426-29 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 76巻3号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 メタフィクション | 5. 発行年 2021年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 517-20 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|-----------------------|
| 1. 著者名 阿部公彦 | 4. 巻 47 |
| 2. 論文標題 「読解力が危機だ！」論が迷走するのはなぜか? 「読めていない」の真相をさぐる | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 現代思想 | 6. 最初と最後の頁 136-154 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|--------------------|
| 1. 著者名 阿部公彦 | 4. 巻 13 |
| 2. 論文標題 「不機嫌」と「のぞき」から読む近代小説 ジェイン・オースティン『高慢と偏見』を中心に | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 ジェイン・オースティン研究 | 6. 最初と最後の頁 1-22 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 51 |
| 2. 論文標題 「フォークナリアン」としてのトニ・モリスン | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 ユリイカ | 6. 最初と最後の頁 137-145 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|-----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 75 |
| 2. 論文標題 失われた三〇年 なぜアメリカ文学研究者は現代文学を読まなくなったのか | 5. 発行年 2020年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 272-283 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 後藤和彦 | 4. 巻 - |
| 2. 論文標題 概観二〇一八年「アメリカ文学」 | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 文藝年鑑 | 6. 最初と最後の頁 76-78 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------|
| 1. 著者名 Abe Masahiko | 4. 巻 - |
| 2. 論文標題 The Influence of English Literature and Language on ?e Kenzabur?, Murakami Haruki, and other Japanese Novelists | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 Oxford Research Encyclopedia of Literature | 6. 最初と最後の頁 - |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/acrefore/9780190201098.013.169 | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 該当する |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 阿部公彦 | 4. 巻 40 |
| 2. 論文標題 小川洋子の不安 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 すばる | 6. 最初と最後の頁 174-185 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|----------------------|
| 1. 著者名 阿部公彦 | 4. 巻 20 |
| 2. 論文標題 主観共有の誘惑 フォークナーから谷崎潤一郎、今村夏子まで | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 フォークナー | 6. 最初と最後の頁 97-112 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|---------------------|
| 1. 著者名 Hideki Nakajima | 4. 巻 12 |
| 2. 論文標題 Telepathy and the Question of Intimacy in Mrs Dalloway | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 英語圏文化研究UTokyo | 6. 最初と最後の頁 11-27 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 中嶋英樹 | 4. 巻 - |
| 2. 論文標題 『テレニー』におけるテレバシー的「流体」と過剰な親密性 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 第90回大会Proceedings | 6. 最初と最後の頁 171-172 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|---------------------|
| 1. 著者名 木村明日香 | 4. 巻 5 |
| 2. 論文標題 『アントニオの復讐』と『ハムレット』における夫の亡霊と寡婦の記憶 | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 Shakespeare Journal | 6. 最初と最後の頁 36-51 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 木村明日香 | 4. 巻 11 |
| 2. 論文標題 『モルフィ公爵夫人』における少年俳優の舞台上の効果 | 5. 発行年 2019年 |
| 3. 雑誌名 関東英文学研究 | 6. 最初と最後の頁 39-50 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 有 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名 木村明日香 | 4. 巻 - |
| 2. 論文標題 初期近代演劇における寡婦表象と喪服の意味の多層性 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 第90回大会Proceedings | 6. 最初と最後の頁 187-188 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 木村明日香 | 4. 巻 12 |
| 2. 論文標題 『英雄の証明』における『コリオレイナス』解釈の新たな可能性 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 英語圏文化研究UTokyo | 6. 最初と最後の頁 65-74 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 後藤和彦 | 4. 巻 - |
| 2. 論文標題 概観2017年「アメリカ文学」 | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 文藝年鑑 | 6. 最初と最後の頁 69-71 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 20 |
| 2. 論文標題 回顧と展望 「フォークナーと日本文学」をめぐって | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 フォークナー | 6. 最初と最後の頁 85-96 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|-----------------|
| 1. 著者名 Koichi Suwabe | 4. 巻 36 |
| 2. 論文標題 Teaching Faulkner | 5. 発行年 2018年 |
| 3. 雑誌名 Teaching Faulkner | 6. 最初と最後の頁 - |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である) | 国際共著 - |

| | |
|---|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 77巻4号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 (22) チカーノ文学 | 5. 発行年 2022年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 435-38 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 77巻5号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 (23) カリブ系文学 | 5. 発行年 2022年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 500-03 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 77巻6号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 (24) 異境小説 | 5. 発行年 2022年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 577-80 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 77巻7号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 (25) エコフィクション | 5. 発行年 2022年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 581-84 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 巻 77巻8号 |
| 2. 論文標題 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 (26) 反近代小説 | 5. 発行年 2022年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 252-55 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|---------------------|
| 1. 著者名 後藤和彦 | 4. 巻 24 |
| 2. 論文標題 サムとリヴィ、「マーク・トウェイン」とエルマイラ | 5. 発行年 2022年 |
| 3. 雑誌名 フォークナー | 6. 最初と最後の頁 29-41 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 阿部公彦 | 4. 巻 8月号 |
| 2. 論文標題 事務に狂う人々第3回 「注意の規範」 | 5. 発行年 2022年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 322-37 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|-----------------------|
| 1. 著者名 阿部公彦 | 4. 巻 9月号 |
| 2. 論文標題 事務に狂う人々第4回 『ガリヴァー旅行記』の事務処理能力 | 5. 発行年 2022年 |
| 3. 雑誌名 群像 | 6. 最初と最後の頁 495-511 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|--|----------------------|
| 1. 著者名 後藤和彦 | 4. 巻 25 |
| 2. 論文標題 書評Michael Gorra, 『The Saddest Words: William Faulkner 's Civil War』 | 5. 発行年 2023年 |
| 3. 雑誌名 フォークナー | 6. 最初と最後の頁 124-28 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

| | |
|---|----------------------|
| 1. 著者名 木村明日香 | 4. 巻 132 |
| 2. 論文標題 More Dissemblers Besides Womenにおけるクィアな欲望と再生産 | 5. 発行年 2023年 |
| 3. 雑誌名 紀要（言語・文学・文化） | 6. 最初と最後の頁 69-102 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし | 査読の有無 無 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 - |

〔学会発表〕 計19件（うち招待講演 11件 / うち国際学会 0件）

| |
|---------------------------------------|
| 1. 発表者名 後藤和彦（司会）・佐々木徹・藤井光・佐藤泉 |
| 2. 発表標題 シンポジウム「小説家と歴史 認識と解釈、方法と欲望」 |
| 3. 学会等名 日本英文学会全国大会 |
| 4. 発表年 2021年 |

| |
|------------------------------------|
| 1. 発表者名 相田洋明（司会）・城戸光世・梶原照子・後藤和彦 |
| 2. 発表標題 シンポジウム「作家とその妻 / 夫」 |
| 3. 学会等名 日本ウィリアム・フォークナー協会 |
| 4. 発表年 2021年 |

| |
|--|
| 1. 発表者名 阿部公彦 |
| 2. 発表標題 特別公開シンポジウム「今、英語教育を考えるー英語にかかわる研究の視点から」 |
| 3. 学会等名 第39回日本英語学会大会 |
| 4. 発表年 2021年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 阿部公彦 |
| 2. 発表標題 ポスト「4技能」時代の英語：〈お悩み解決型〉学習で必要な力を身につけよう |
| 3. 学会等名 フェリス女学院大学英語英米文学科（招待講演） |
| 4. 発表年 2020年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 阿部公彦 |
| 2. 発表標題 ディケンズと事務能力（シンポジウム「今に生きるディケンズ」） |
| 3. 学会等名 ディケンズ・フェローシップ日本支部 |
| 4. 発表年 2020年 |

| |
|-----------------------------|
| 1. 発表者名 阿部公彦 |
| 2. 発表標題 「叫び」としての言語 |
| 3. 学会等名 日本メディア英語学会（招待講演） |
| 4. 発表年 2020年 |

| |
|---------------------------------------|
| 1. 発表者名 諏訪部浩一 |
| 2. 発表標題 消えゆく南部　フォークナーのスノープス三部作を中心に |
| 3. 学会等名 アメリカ学会第53回年次大会（招待講演） |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|--------------------------------------|
| 1. 発表者名 諏訪部浩一 |
| 2. 発表標題 ウィリアム・フォークナーとファム・ファタールの詩学 |
| 3. 学会等名 中・四国アメリカ文学会第48回大会（招待講演） |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|-------------------------------------|
| 1. 発表者名 諏訪部浩一 |
| 2. 発表標題 「戦争小説」としての『スローターハウス5』 |
| 3. 学会等名 日本アメリカ文学会東北支部12月例会（招待講演） |
| 4. 発表年 2019年 |

| |
|-----------------------------|
| 1. 発表者名 阿部公彦 |
| 2. 発表標題 ブルーストを読破する 第6回 |
| 3. 学会等名 ブルーストを読破する（招待講演） |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|-----------------------------------|
| 1. 発表者名 阿部公彦 |
| 2. 発表標題 小説家の英語 大江健三郎は何を受け取ったか |
| 3. 学会等名 中四国アメリカ文学会第47回大会（招待講演） |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 阿部公彦 |
| 2. 発表標題 近代小説の「のぞき」と「不機嫌」 ジェイン・オースティンの『高慢と偏見』を中心に |
| 3. 学会等名 日本オースティン協会第12回大会（招待講演） |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 阿部公彦 |
| 2. 発表標題 「注意散漫」で読むイギリス小説 『ハウズ・エンド』に「らくがき」するとわかること |
| 3. 学会等名 日本英文学会九州支部大会（招待講演） |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 中嶋英樹 |
| 2. 発表標題 『船出』におけるさまよう思考とうわの空 ヴァージニア・ウルフの注意の技法 |
| 3. 学会等名 日本ヴァージニア・ウルフ協会第38回全国大会 |
| 4. 発表年 2018年 |

| |
|-------------------------------|
| 1. 発表者名 中嶋英樹 |
| 2. 発表標題 「生者の幻」現象と『ダロウェイ夫人』 |
| 3. 学会等名 日本英文学会関東支部第22回大会 |
| 4. 発表年 2022年 |

| |
|------------------------------------|
| 1. 発表者名 諏訪部浩一 |
| 2. 発表標題 「薄れゆく境界線」をめぐって |
| 3. 学会等名 九州アメリカ文学会第 67 回大会（招待講演） |
| 4. 発表年 2022年 |

| |
|----------------------------------|
| 1. 発表者名 諏訪部浩一 |
| 2. 発表標題 「新しい女」という 他者 |
| 3. 学会等名 公開講演会（宮城学院女子大学）（招待講演） |
| 4. 発表年 2022年 |

| |
|---|
| 1. 発表者名 諏訪部浩一 |
| 2. 発表標題 Kurt Vonnegutとベトナム戦争 Hocus Pocusを中心に |
| 3. 学会等名 第61回日本アメリカ文学会全国大会 |
| 4. 発表年 2022年 |

| |
|------------------------------|
| 1. 発表者名 阿部公彦 |
| 2. 発表標題 『ジェイン・エア』と美声の聞こえ方 |
| 3. 学会等名 日本ブロンテ協会関西支部大会 |
| 4. 発表年 2023年 |

〔図書〕 計22件

| | |
|--|-----------------|
| 1. 著者名 巽孝之、下河辺美知子、越智博美、後藤和彦、原田範行編、諏訪部浩一、後藤和彦、阿部公彦分担執筆 | 4. 発行年 2021年 |
| 2. 出版社 小鳥遊書房 | 5. 総ページ数 554 |
| 3. 書名 脱領域・脱構築・脱半球 二一世紀人文学のために | |

| | |
|-------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一訳、ウィリアム・フォークナー | 4. 発行年 2021年 |
| 2. 出版社 河出書房新社 | 5. 総ページ数 560 |
| 3. 書名 土にまみれた旗 | |

| | |
|---------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 阿部公彦 | 4. 発行年 2021年 |
| 2. 出版社 文藝春秋 | 5. 総ページ数 208 |
| 3. 書名 英文学教授が教えたがる名作の英語 | |

| | |
|----------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 阿部公彦 | 4. 発行年 2021年 |
| 2. 出版社 青土社 | 5. 総ページ数 352 |
| 3. 書名 病んだ言葉 癒やす言葉 生きる言葉 | |

| | |
|------------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 読売新聞文化部「本よみうり堂」、阿部公彦分担執筆 | 4. 発行年 2021年 |
| 2. 出版社 書肆侃侃房 | 5. 総ページ数 208 |
| 3. 書名 キリンが小説を読んだら | |

| | |
|--------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 石井 千湖、阿部公彦分担執筆 | 4. 発行年 2021年 |
| 2. 出版社 文藝春秋 | 5. 総ページ数 336 |
| 3. 書名 名著のツボ | |

| | |
|---------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 石井洋二郎編、阿部公彦分担執筆 | 4. 発行年 2022年 |
| 2. 出版社 水声社 | 5. 総ページ数 287 |
| 3. 書名 リベラルアーツと外国語 | |

| | |
|------------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 竹内理矢、山本洋平編、後藤和彦、阿部公彦分担執筆 | 4. 発行年 2021年 |
| 2. 出版社 ミネルヴァ書房 | 5. 総ページ数 256 |
| 3. 書名 深まりゆくアメリカ文学—源流と展開 | |

| | |
|---------------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 阿部公彦 | 4. 発行年 2020年 |
| 2. 出版社 東京大学出版会 | 5. 総ページ数 228 |
| 3. 書名 理想のリスニングー「人間的モヤモヤ」を聞きとる英語の世界 | |

| | |
|-----------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 阿部公彦、沼野充義、納富信留、大西克也、安藤宏 | 4. 発行年 2020年 |
| 2. 出版社 集英社 | 5. 総ページ数 240 |
| 3. 書名 ことばの危機ー大学入試改革・教育政策を問う | |

| | |
|------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 日本文藝家協会編、諏訪部浩一分担執筆 | 4. 発行年 2020年 |
| 2. 出版社 新潮社 | 5. 総ページ数 584 |
| 3. 書名 文藝年鑑 2020 | |

| | |
|-----------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一(著) | 4. 発行年 2019年 |
| 2. 出版社 三修社 | 5. 総ページ数 376 |
| 3. 書名 カート・ヴォネガット ト라우マの詩学 | |

| | |
|---|-----------------|
| 1. 著者名 諏訪部 浩一、日本ウィリアム・フォークナー協会（編）、後藤和彦、阿部公彦、諏訪部浩一ほか（著） | 4. 発行年 2019年 |
| 2. 出版社 松柏社 | 5. 総ページ数 448 |
| 3. 書名 フォークナーと日本文学 | |

| | |
|-------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 杉野健太郎（編）、諏訪部浩一ほか（著） | 4. 発行年 2019年 |
| 2. 出版社 三修社 | 5. 総ページ数 360 |
| 3. 書名 アメリカ文学と映画 | |

| | |
|---------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 阿部公彦 | 4. 発行年 2019年 |
| 2. 出版社 NHK出版 | 5. 総ページ数 139 |
| 3. 書名 NHK 100分de名著 夏目漱石スペシャル | |

| | |
|------------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 南風原朝和（編）、阿部公彦 | 4. 発行年 2018年 |
| 2. 出版社 岩波書店 | 5. 総ページ数 112 |
| 3. 書名 検証 迷走する英語入試 スピーキング導入と民間委託 | |

| | |
|----------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 沼野充義・野崎歓(編)、阿部公彦 | 4. 発行年 2019年 |
| 2. 出版社 放送大学教育振興会 | 5. 総ページ数 260 |
| 3. 書名 ヨーロッパ文学の読み方 近代篇 | |

| | |
|--|-----------------|
| 1. 著者名 花岡秀(監修)、藤平育子・中良子(編)、千葉淳平、上西鉄雄、新田啓子、田中久男、松岡信哉、大知真介、坂根隆広、舌津智之、諏訪部浩一、後藤和彦、千石英世、平石貴樹 | 4. 発行年 2018年 |
| 2. 出版社 彩流社 | 5. 総ページ数 374 |
| 3. 書名 フォークナー文学の水脈 | |

| | |
|-----------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 諏訪部浩一 | 4. 発行年 2022年 |
| 2. 出版社 講談社 | 5. 総ページ数 216 |
| 3. 書名 薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪 | |

| | |
|---|-----------------|
| 1. 著者名 Asuka Kimura | 4. 発行年 2023年 |
| 2. 出版社 Walter de Gruyter | 5. 総ページ数 476 |
| 3. 書名 Performing Widowhood on the Early Modern English Stage | |

| | |
|------------------|-----------------|
| 1. 著者名 阿部公彦 | 4. 発行年 2023年 |
| 2. 出版社 講談社 | 5. 総ページ数 392 |
| 3. 書名 事務に踊る人々 | |

| | |
|-----------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名 阿部公彦 | 4. 発行年 2024年 |
| 2. 出版社 集英社 | 5. 総ページ数 312 |
| 3. 書名 文章は「形」から読む ことばの魔術と出合うために | |

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

| | 氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号) | 所属研究機関・部局・職 (機関番号) | 備考 |
|-------|--|---|----|
| 研究分担者 | 後藤 和彦 (Goto Kazuhiko) (10205594) | 東京大学・大学院人文社会系研究科(文学部)・教授 (12601) | |
| 研究分担者 | 阿部 公彦 (Abe Masahiko) (30242077) | 東京大学・大学院人文社会系研究科(文学部)・教授 (12601) | |
| 研究分担者 | 中嶋 英樹 (Nakajima Hideki) (70792422) | 多摩美術大学・美術学部・准教授 (32640) | |

6. 研究組織（つづき）

| | 氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号) | 所属研究機関・部局・職 (機関番号) | 備考 |
|-------------------|--|---|----|
| 研究 分 担 者 | 木村 明日香 (Kimura Asuka) (70807130) | 中央大学・文学部・准教授 (32641) | |

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

| 共同研究相手国 | 相手方研究機関 |
|---------|---------|
| | |